

## 全体会合（2008年2月20日）のまとめ

本日の全体会合では、3月1日（土）、2日（日）の駅前フェスティバルのお披露目に向けて段取り等の最終調整を行いました。お披露目する映像については、エンディングの詰めを行いました。当日のアンケート等の企画、活動紹介の模造紙の作成、ちらしの作成、看板の作成等段取りを行いました。下記に今回の話し合いの主な内容を記載します。

### 1. 議事メモ

#### (1) お披露目する南吉編の映像について

- ・ 平岡君を中心に学生たちが編集した映像をみなさんで見ました。完成度も高く、よくできており、あと、未完成のエンディング部分をどうするかということで話し合った。
  - 子どもたちのインタビューをエンディングにする予定であったが、子どもたちの表情が固く、いまひとつということであった。再度、取り直す方向で話し合いが進んだ。
  - 話し合い後、メーリングリストで子どもたちのインタビュー（取り直し含め）は、メイキングにまわしてはどうかという提案が学生からなされた。（メイキングの方向性で進んでいる）
- ・ タイトルは、平岡君が付けた「南吉の心が宿るまち 〜はんだ〜」で皆の意見が一致した。

#### (2) 3月1日、2日の駅前フェスティバルにおける企画について

- ・ アンケートについて
  - アンケートに回答された方のごん狐のサブレ2枚入り（80円相当）を100枚、吉川さんに依頼済み。アンケート用紙は、100枚川部さんにコピーして準備頂く。足りない場合は、交流センターで追加コピーをお願いする。（お茶、紙コップは当日の朝、コンビニで購入する）
  - アンケートの原紙は、本日の話し合いの修正点を加え、名倉が作成する。
- ・ 活動内容の模造紙について
  - 模造紙2枚（製作風景とはんだ今昔物語）とタイトルの垂れ幕2枚を準備する。
  - 模造紙2枚の写真の貼り付け位置を会合時に決めて、説明の吹き出しは当日の朝、書き入れる。
  - 模造紙に載せる写真は、赤堀さんにプリントアウトして頂き、模造紙に貼り付ける。
- ・ ちらしについて
  - 事前に河合さんはじめ学生たちが手書きで作成して、川部さんにコピーして頂き準備する。ちらしの大きさはA4の半分想定で、500枚を準備する。当日、足らなくなった際は、交流センターで追加コピーをお願いする。ちらしは、10円相当の駄菓子・飴等を付けて配布する。
- ・ 看板について
  - 当日の朝、模造紙にマジックで書いて用意する。（下地のダンボールは清水さんにご用意頂く）
- ・ 当日の流れ（3月1日（土）2日（日））
  - 3月1日（土）9時に交流センター3階の会場に集合して、準備作業を行う。
  - 当日、河合さん、平岡君、山田君を中心に会場を運営する。（準備等全般的に名倉も関わる）
  - 当日の運営は、シーンボイスガイドの方と連携をとって行う。
  - 平岡君が着ぐるみをきて、ちらしと駄菓子・飴を配りながら、呼び込みのPRをする。

#### (3) ドキュメンタリー編について

- ・ これまでに示して頂いたシナリオをベースに鈴木さんを中心に進めて、編集を学生グループにお願いする。3月1日、2日のお披露目の模様を撮影するとともに、参加者ひとりひとりにインタビューをしてお話頂く。プロジェクトに関わって、苦しかったこと、何が変わったかなどお話頂く。

#### (4) 次回の全体会合

- ・ 今回、駅前フェスティバルの準備でばたばたで最後に日程調整をする時間がありませんでした。
- ・ 3月下旬に、今年度の反省会、次年度に向けての話し合いの場を予定しています。また、最終回は、その後、場所を移して打ち上げ（4年生の卒業祝い兼ねて）をしたいと思っております。後日、日程調整させていただきます。